

# 稲刈りをしたよ!

「米の貴婦人」ササシグレのお米づくりレポート③

取材・文

阿部 文香

(蛇田小学校6年生)

阿部 晃希

(蛇田小学校4年生)

2014年10月5

日、とうとう稲刈りの日がやってきた。天気はくもり。とても寒かった。一人ひとりにかまを渡され、手作業で稲刈り。大変だった。昔の人は、機械がなかったもので、とても大変だっただろう。

今から約380年前、新田開拓のために、丸森(宮城県伊具郡丸森町)から太田俊治

さんのご先祖さまは、蛇田(石巻市蛇田)に移住してきた。それが米の太田屋さんの始まり。それから現在まで、代々農業を生業としてきた。

今、お肉や牛乳を食べられない人がたくさんいる。アレルギーという症状だ。太田さんは、なぜアレルギーになってしまったのか考えた。「農薬が原因ではないかと思いましたが」と太田さん。そこで、自然の草や木からヒントを得て、木村秋則さん(※1)というリンゴ農家さん

に教えてもらい、無農薬無肥料の米栽培をはじめた。

農薬のお米が食べたい」といったお客さんの声にあわせてお米を作る。するとお客さんが喜んでくれる。太田さんのお米を食べることによって、心が朗らかにになり、豊かになる、体が丈夫になる、とお客さんに言われるそう。実際に太田さんのお米を食べてみた。とても甘い味がして、おいしかった。心が朗らかにになりそうだと思っ

た。

※1 木村さんは、世界で初めて無農薬無肥料のリンゴ栽培に成功した。

太田さんは、「おいしいお米が食べたい」

▼わらでしぼる



▲神戸のみなさんに送りました

▶今回取材したお店 おやつほかほか 石巻市蛇田字新坪寺 198-5 ☎0225-96-3927  
 勝又商店 石巻市向陽町4丁目17-3 ☎0225-23-2145  
 石川 石巻市蛇田字下谷地 1-21 ☎0225-95-3406

1	リーグリーグガム
2	ゴールドチョコ
3	50円ドーナツ

1	バナコぼろ
2	くじ引き
3	ゴールドチョコ

1	ゴールドチョコ
2	ヤッターメン
3	チョコだいふく

**おやつほかほか**

震災でストレスを感じている子どもたちにリラックスしてもらいたいと、2013年にオープン。お店の建物と内装はおじさんとおばさんの手作り。

**勝又商店**

もともと毛糸やさんで、だかもしも売り始めた。10年前からお店で飼っている犬は「そらくん」。男の子で店の番犬。

**石川**

今年で44年目。最初は洋服屋さん。プラモデルを売り始め、おまけでおかしをあげたら、「おかしも売ってほしい」と子どもにいわれたので、だかしやに。消費税はとらずにがんばっている。

▶次号の掲載予定：尋常小学校（石巻市錦町）、ジャンプ（石巻市立町）、内海商店（石巻市立町）

**石巻のだかしランキング パート1**

▶だかしがいっぱい！（勝又商店）



取材文  
佐藤暖華  
（蛇田小学校3年生）

震災後、家の近くのだかし屋さんがなくなってしまった。さみしいと思っていたら、新しいお店ができてきた。石巻で人気のだかしについて調べてみた。

◆田植えから稲刈りまで体験しお米を作るのが大変だとわかりました。残さないうちで食べます！  
阿部文香  
（蛇田小学校6年生）

◆ペットボトルに植えた稲がちゃんと育って太田俊治さんにほめてもらえてうれしかったです。  
阿部晃希  
（蛇田小学校4年生）

◆お父さんが震災の日にとんなことをしていたか取材を始めました。次の号で記事にします。  
佐藤綾香  
（蛇田小学校6年生）

◆取材のおかげで、だかし屋さんで今まで見たことがないところまで見せてもらって楽しかったです。ソラくんかわいかったです。  
佐藤暖華  
（蛇田小学校3年生）

◆剣の形、足の形などの雄勝石を見つけて楽しかったです。